

平成 26 年 5 月 3 日 (土)

出石そばと日本一たい焼きを食べに行こう！！

作者 肥後

平成 26 年ゴールデンウィークまっただ中

遊び、買い物、帰省にと、みなさん予定があるんです。

その世間とは違い 居ましたここにヒマ人が。

そんな おヒマな方々のために用意されたこの企画

揃いもそろったメンバー達

その中には体験参加さん 2 名も

今回はどんな旅になるのでしょうか

.

前日の夜、ここは肥後邸

息子&娘「父さん、明日はどこに行くん？」

肥後「そば食べに兵庫に行ってくる」

息子&娘「兵庫のどこなん？」

肥後「でいしってこと」

息子&娘「でいしかあ。」

嫁「でいし?どこそれ、聞いたことないわ」

肥後「ここやん。兵庫県豊岡市出石町」

嫁「あんたそれいずしって読むんやで。」

肥後 ||||| (\*^-0^-) が -ン |||||

息子&娘「く(△)ノガンバシエエ!! お父さん!!」

・

当日朝



前回の篠山企画に続き今回も快晴

やっぱりオレ持ってるかも。

くりの郷に集まった方々は

仁さん しゅんちゃん スギちゃん りんちゃん ともちゃん あっちゃん

ナオちゃん かなえちゃん 肥後 やっちゃん うめ吉 ケイちゃん

体験ちゃん1 体験ちゃん2 ゲストさん

お見送り●シモネちゃん たかっちゃん jun ちゃん

(ここまで掲示板より)

+

Jun さんジュニア(瑞穂の里まで)

+

まきちゃん&みどりちゃん(お見送り)

それにしてもゴールデンウィークによく揃いました

**今回の体験参加さんは・・・**

**シューくん、ナオキくんの2名**

**前回、篠山に続き2回目の参加です。**



**前回の篠山の写真より**

**・・・**

**いつもならここで**

**出発前の大爆笑ネタ、みんなの写真、隊列  
なんていろいろあるんですが今回はネタ切れ  
たぶんこれは影の支配者がいないため  
ということで、こっから駆け足で行きますよ**

## 一気に道の駅 瑞穂の里



そんでもってここで

Jun さん&Jun さんジュニアはお別れです。

気を付けて帰ってね。



...

休憩もそこそこに瑞穂の里を出発なり。

ゴールデンウィークまただ中にも関わらず

渋滞知らずの R173~R9~R426

## ハイペースで進むリップ隊

Aグループに遅れること数分(?) Bグループ到着

街道沿いにずっとそば屋さんが続きます。



やっぱりゴールデンウィークのお昼時

どこもかしこもこんな感じ



大所帯(15名)のわれら 今回はみんなで食べるの難しいかも…

行列なんお構いなし



のこの人

連れてこられたのはここ、

そば処 **さいきょうし** 彩蕎子 さん



ここで食べました。  
そば処 **彩蕎子**さん

リップ隊が  
停めたところ

入口で待ってるお客さんもお構いなし

店内に行く仁さん

え！なに？予約してんの？

「当たり前やん、俺を誰やと思ってん」(仁さん)

ちょっと見直しました。

15名全員 奥の座敷に通されます

そんでもってメニューはこちら

# This is シンプルメニュー



つゆと薬味は出てきたけれど

「そば」はまだまだお預けです

まさに生き地獄 なにを想うスギさん



- 
- 
-

**キター、(°▽°) /ーー!!!!**



**小皿に分ける必要があるかどうかとか聞いちゃダメ**

**食べ比べのために分かれてるらしい、うそ、知らん**

**いやーそれにしてもなにこの静かさ**

**みなさん、自分の小皿がとられないように一心不乱に食べ続けます**

**あー美味しかった、ごちそうさまでした**



**今からどうするかな・・・**

**ここでかなえちゃんが提案**



「城跡みたいなんありましたよね。」

上の方登りましょう」

ってなわけで



頂上への階段



お日柄もよく、遠くまで見えて気持ちイイ

**それではここで記念撮影**



撮影：仁さん

**こらっ！！シュー もうちょっと楽しそうにせえー**

**そなんじゃ今度からこうやって加工するからなー。(うめちゃん…)**

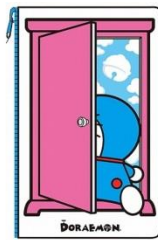


ここであちゃんとゲストさんとお別れです。

それではお気をつけて、またお願いしまーす。

...

次の目的地 日本一たい焼きへしゅっぱーつ



どこでもドアで

日本一たい焼き到着



日本一たい焼の名前の由来は  
このたい焼きを食べた二鶴堂の創業者橋本富市会長  
「このたい焼きの味は日本一（にっぽんいち）たい！」

と博多弁で言ったのがきっかけでした。

**だそうです。**

**先を急ぐぞ旅の者**

**今度は、、、**



**瞬間移動**

**ここは瑞穂の里**



**やっとシューも笑顔が見られるようになったね**

**よかったよかった**

# No Bike ,No Life

なにはともあれ今回も**全員無事帰還**

今回の走行距離

くいの郷～出石そば～きらびきの里まで

約 190 km

えっ？

なに？

ちょっと飛ばしすぎちゃう？

シボ職人失格？

そんな声がなんか聞こえそうです。

ならば、ちょっとフロローグ(?)

プロローグみたいなん

むかし、むかしあるところに、初心者ツーリングクラブリップステイク軍に所属したくて仕方がない若者が二人いました。若者の名前は、シユーとナオキと言いました。

リップ軍はメンバーが一杯で、しばらくの間メンバー募集はしていませんでしたが、4月に入り条件付きで新メンバーの募集を行いました。

その条件とは、

1. 三十歳以下
2. 中型バイク所有
3. 二度ツーリングに参加し双方が合意する。

1と2の条件を満たしていたシユーとナオキは、前回篠山ノ挑戦が初陣でした。

その篠山ノ挑戦では総大将とーこ、生駒城主ともちん、すり抜け不可渋滞上等ばたやん、さすらい（一人旅）の剣豪松くりん（メンバー順）と名だたる侍

による容赦ない怒涛の稽古で、二人は一時退却せざるを得ませんでした。

一旦は稽古に根を上げて引きさがったシユーナオキでしたが、リップ軍に入りたい気持ちは消えていませんでした。体制を整えて、最後第3の条件を満たすべく出石ノ稽古に挑んだのでした。

まずはくりの郷で体制を整えます。そこに登場したのは、リップで「なお」と言えばこの方、CBR乗りナオト、稽古を前に全員に一言「今回は、僕のために集まって頂いて（云々かんぬん・・・）」となんか意味不明なことを。ようやく格上げ（大学院生）を許されたにも関わらずこの失態。この調子ではメンバーから外されます。今後に期待です。シユーナオキに戻しましょう。

今回、稽古相手の命が下ったのは、米国産鉄馬を

操る剛腕りん、生駒城主ともちん、せきとば赤兎馬級大型馬

乗りの刺客あっちゃん、長い眠りから覚めた若女将

かなえの名士達でした。(メンバー順)

総大将とーこは居ないものの、篠山ノ稽古と同じように名士達から好き放題打込まれるシユーとナオキ、逃げ出したい気持ちを抑えて、歯を食いしびれます。あーもうだめかあ、と思われた瞬間、将軍仁が登場です。

「それぐらいで勘弁してあげなさい。二人とも若いのにようがんばった。若女将かなえよ、二人はメンバーになれるか？」と仁。

「はい。若いからOKです」

「生駒城主ともちゃん、どうじゃ？」

「ええ、大丈夫でしょう」

「よし、シユー、ナオキ、二人とも今からリップ軍のメンバーじゃ」と仁が伝えると感極まって涙ぐむ二人。こうして二人はいく度の苦難を乗り越えてメンバーになれたのでした。

ところが、

その帰り道、瑞穂の里



「おまえら誰に許可もらってメンバーになっ  
てんねん。オレのこと忘れとんちやうやるなあ？」こ  
こで参上、自称リップ人事部長ケイマン！

「メンバーやったら、名前くらいわかるやろうなあ、  
今日の参加メンバーの名前を覚えるって第4の条  
件、今オレが作った。言うてみい。まずはお前や、  
シユー」

まさきにへび睨まれたカエル、それでも予習してるシ  
ユーです。なんとか全員クリア。

「シユー、合格。つぎ、おまえや、ナオキ」

ナオキはシユーとは違い物怖じしない感じ、

「仁さん、しゅんさん、スギさん、りんさん、  
ともさん、ナオさん、かなえさん、肥後さん、  
やっさん、うめさん・・・あとえーっつと」

ナオキ、あと一人が思い出せません。事もあるうに、  
覚えていないのは…(自称)人事部長ことケイマン。

(ナオキ)「わかりません」

(ケイマン) 「切腹、打ち首！」

という、ウツミみたいなホントの話で、みんなで大笑いして一層仲良くなったリップステイックでした。

おしまい

## おまけ写真たち



完